

2024年度国際交流委員会 基本方針・事業計画

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

2024年度国際交流委員会・事業計画

担当副理事長 木本 圭亮

委員 長 藤田 崇嗣

副委員 長 永岡 翔 山縣 広希

委員 石川 香 坂野 大悟 相馬 花梨 新田 瞬

<基本方針>

1 日立青年会議所が設立されてから57年という年月が経過する中で、日立市としての体制
2 や事業数、人口分布に至るまで、さまざまなものが今もなお変化し続けております。円安問
3 題が取り沙汰されている昨今、インバウンド消費によって日立へ海外からの観光客が訪れ
4 る機会が増加している中で、日立青年会議所としても、国際交流によって得られる世界への
5 情報発信や、外国人が移住を視野に入れられる魅力を伝播する必要があります。

6 まずは、日立市の魅力を海外へ伝播するために、行政や他団体、外国人と連携した事業を
7 行うことで、日立市自体が外国人にとって思い入れのある場所になる意識を高めていた
8 きます。そして、外国人が住んでみたいと思っただけの町にするために、我々JAYCEE
9 が先頭に立ち、受け入れ側としての意識を変える運動をすることで、日本人と外国人がフラ
10 ットな立場でお互いに共存していく社会を目指します。さらに、我々日立青年会議所メンバ
11 ー自身も海外との親交を深めるために、海外のLOMとの交流を持つことで、今後の海外事
12 業を視野に入れた新しい政策や運動を展開できる組織となることを推進します。また、我々
13 メンバー、一人ひとりを支えてくれている家族に対し、異国の文化に触れ、見分を広めてい
14 ただくために、外国人と親密な交流を持つことで、外国人としてではなく寄り添うべき隣人
15 としての理解を深めていただきます。そして、外部の人口である外国人の誘致に積極的に取
16 り組むために、国際交流によって外国人にとっての日立とのコネクションを持っていた
17 くことで、外国人が定住したくなる組織づくりを行います。

18 より良い町への成長を心から願う仲間とともに、多角的な視点から地域や国の課題に真
19 摯に向き合い、今までの定石に捉われず、新しいことへの挑戦心を絶やさず、明るい豊かな
20 社会の実現に向けて、我々にしかできない、我々らしいまちづくりに挑戦し続けます。

21

22 <事業計画>

23 1) 第53回茨城ブロック大会日立大会の成功

24 2) 5月例会の主管

25 3) 11月例会の主管

26 4) 積極的な会員の拡大